

ある館の一日

総集編

ERA FEEL
成年向





ある館の一日

総集編



パチユリの洗礼

ある館の一日 その一
ERA FEEL 成年向





パチュリーの洗礼

ある館の一日 その1

For Adult Only



突然の、本の暴走。

今は、放っておくべきではなかった

なんとなく、感じていたのに
避けるつもりはなかったのに

魔導具などしっかり準備してから調べるつもりが
後回しになってしまった

必要なモノによっては、彼女ら（まりさとありす）
にお願いして用意してもらおう、と考えると

面倒 億劫て気持ちにはそんななかったのに

最近、別の種の本の整理に時間をかけてて
何十年か結界で遮ってる あの空間

しばらく立ち入ってないから 内容も忘れたモノばかり
あまり興味がなく
調べるの後回しの魔導書や外界のモノ 　　いまだ解読不能のモノもあったり

けど

そのうち一冊にだけ、興味がふつつつとわいてきた
結果を越えて感じる、稀有な波長

私の魔法の能力より、あの本の方が圧倒的に……
そう見せかけてるだけ、かもしれないけど

逃げるつもりは、さらさらなかった

今さら逃げるなんて、そんなの私じゃないもの

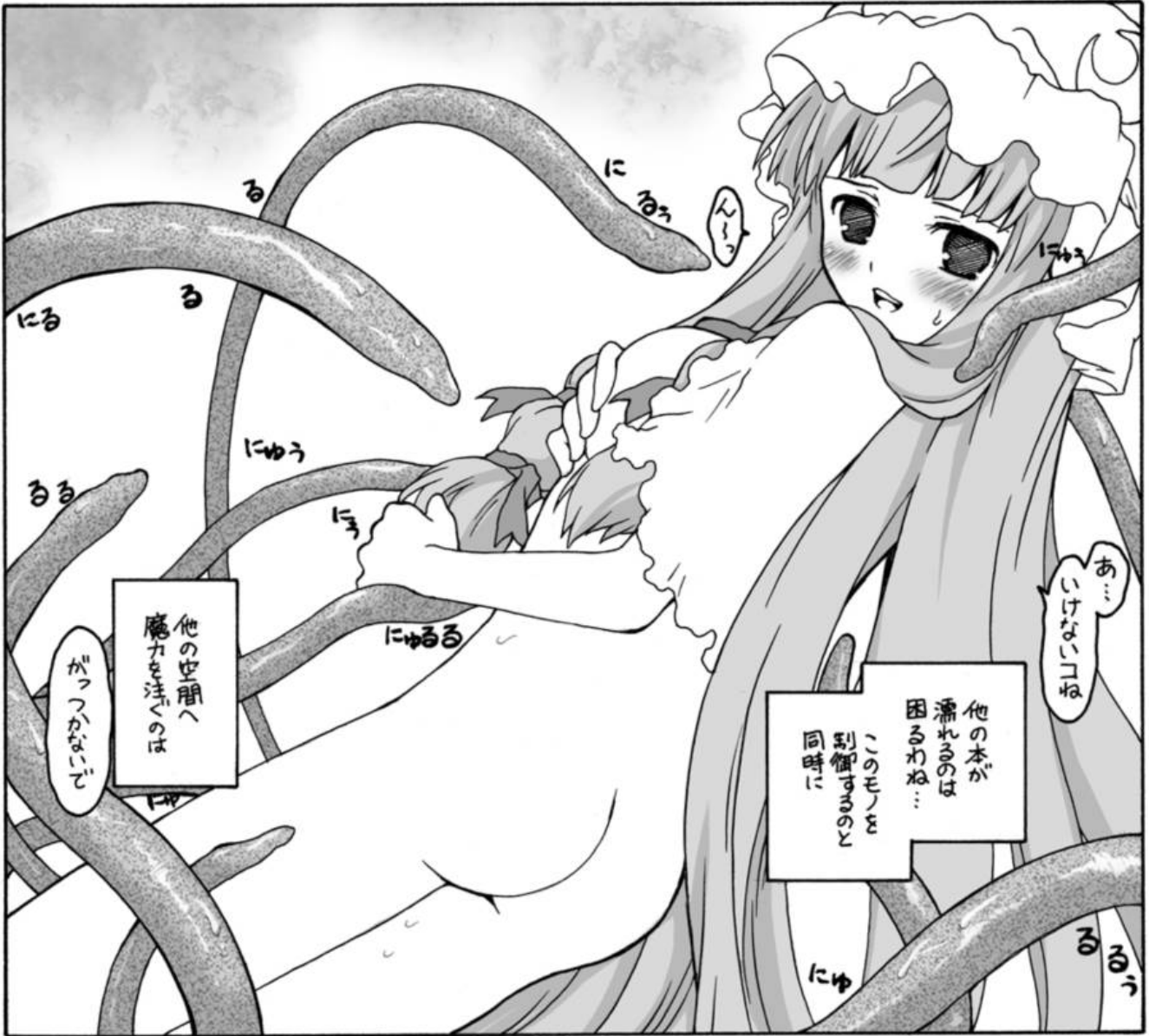
頭の中は
好奇心ばかりが増えていく、だから準備なんて

私1人だけでは……

逃げる？ 私を必要としているモノだもの

受け入りたい

さあ……こちらへ、来なさい







え

お乳の匂い

え

甘い匂い

え

…はな

私の匂い…

…っ



私を閉んでる魔力が
常時包んでる 結果が

書き換えられてる
突破されてるっ

はあ

は

は

は

もみゅ

もみゅ

は

は



わん

わん

わん

わん

わん

わん

わん

わん

あー♡

あー♡

あー♡



あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

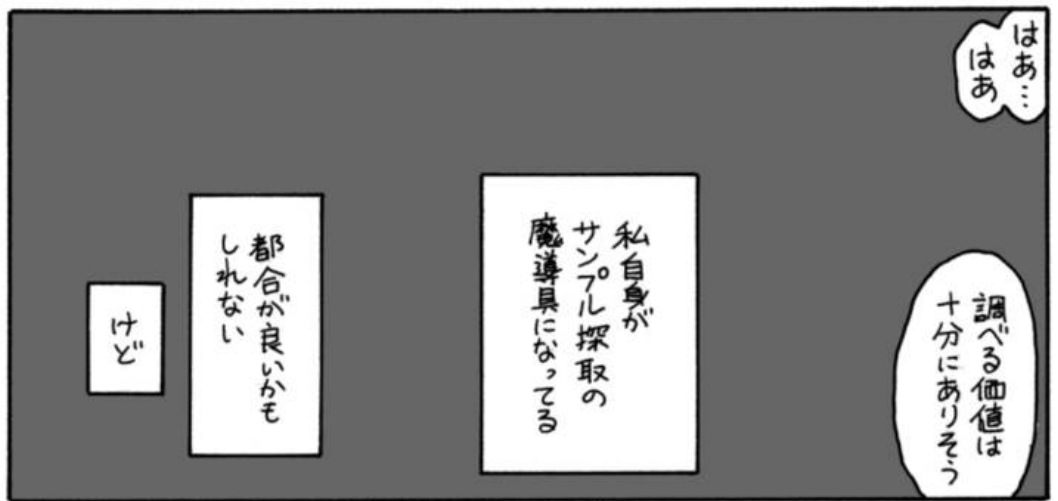
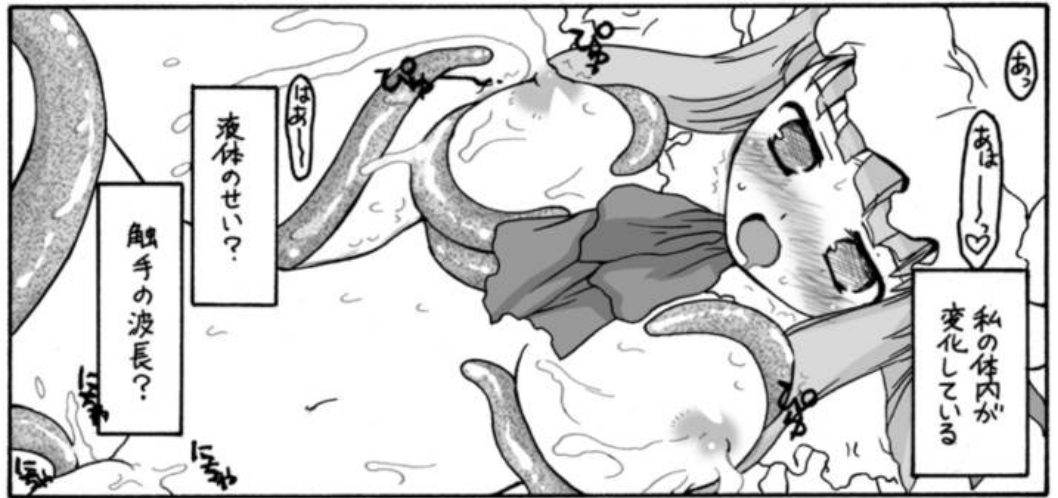
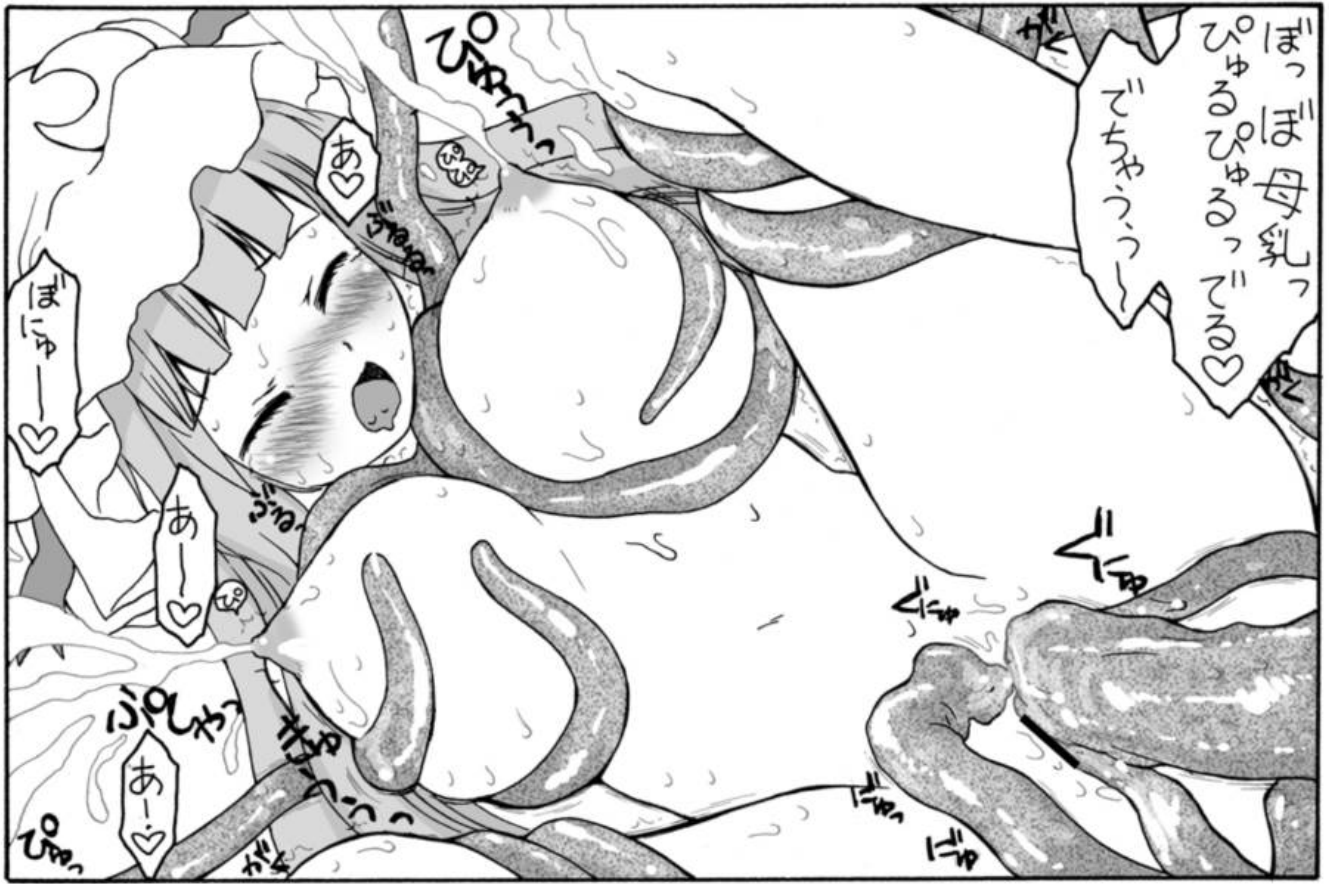
あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡







白スライムの薬
を塗って
性欲を抑制して
いるのこ

薬が...
液体で
溶かされる...

この液体の成分
例えらば
バニラエッセンス

...めずかに
カカオ
それと

はちみつ

卵
粘り気は
卵程度



ひん...!
♡

はあ...♡



本の脈が伝わって
大量の液体も
分泌している

ほろ...♡
ほろ...♡
!!



お...
おいひい...

もっと
分泌してほしい

もっと
出っかた



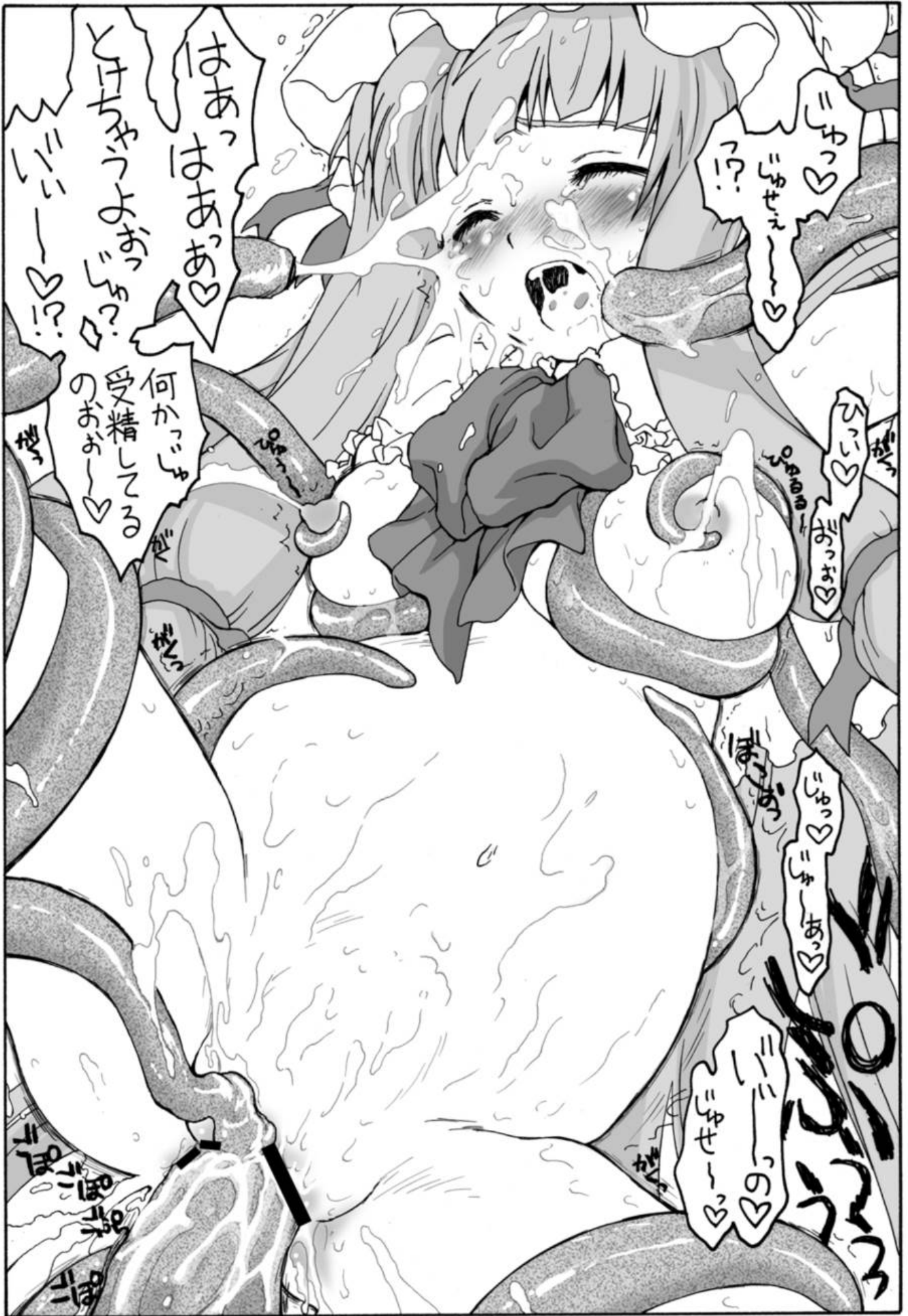
おーい
たくさん
飲む

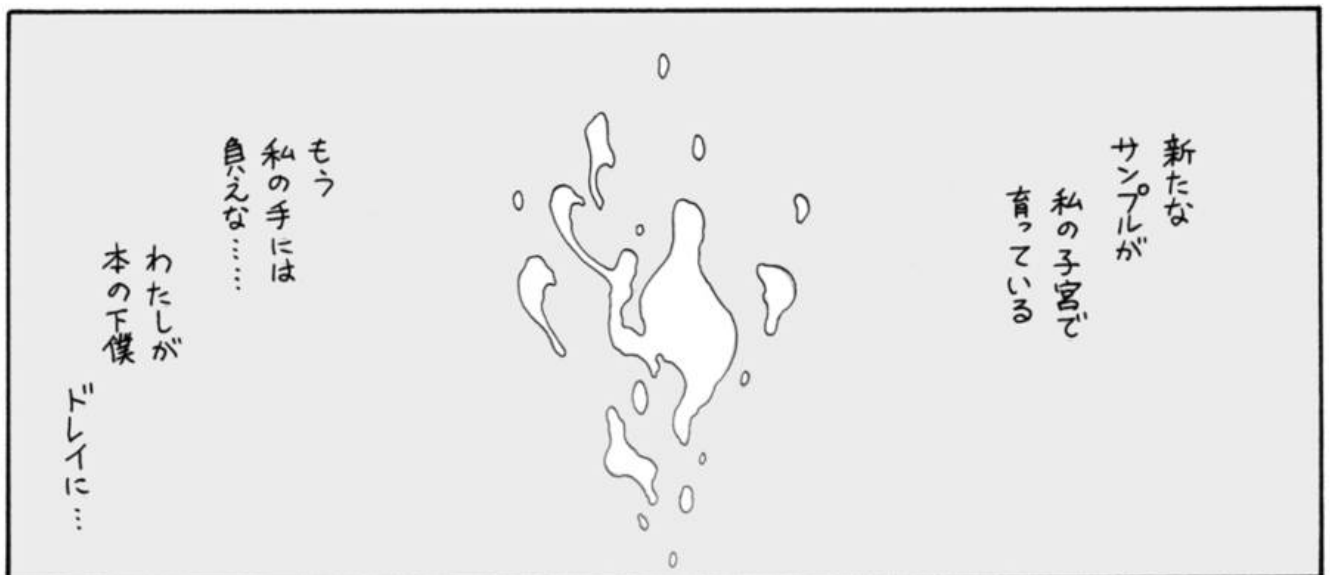


胸をかき回して
モノが
どんどん熱く

私とそのモノが
一体化しつつある

さらに魔力が
吸い取られる

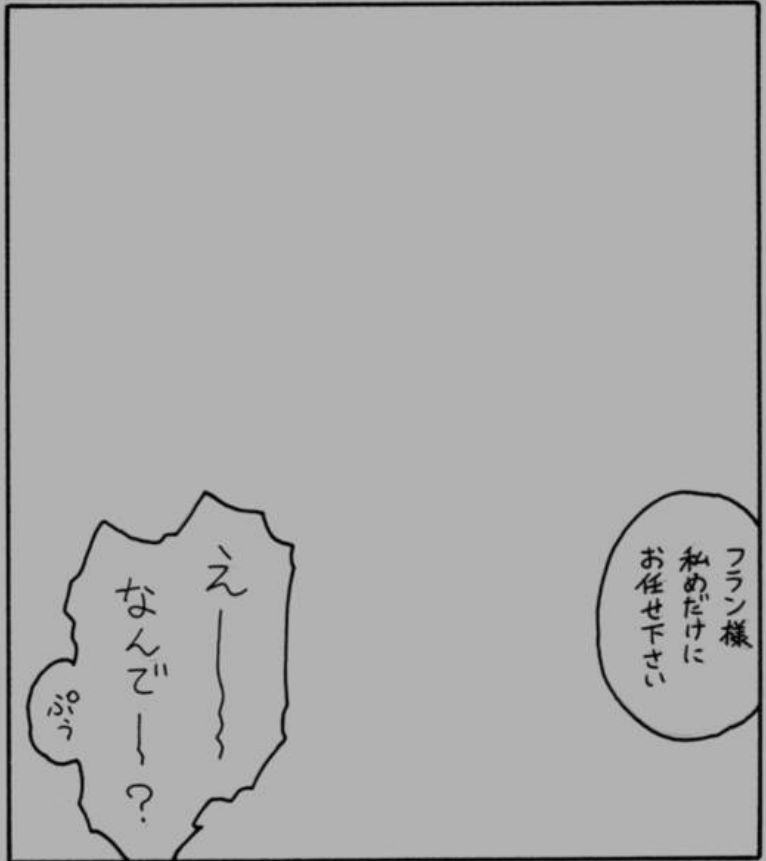
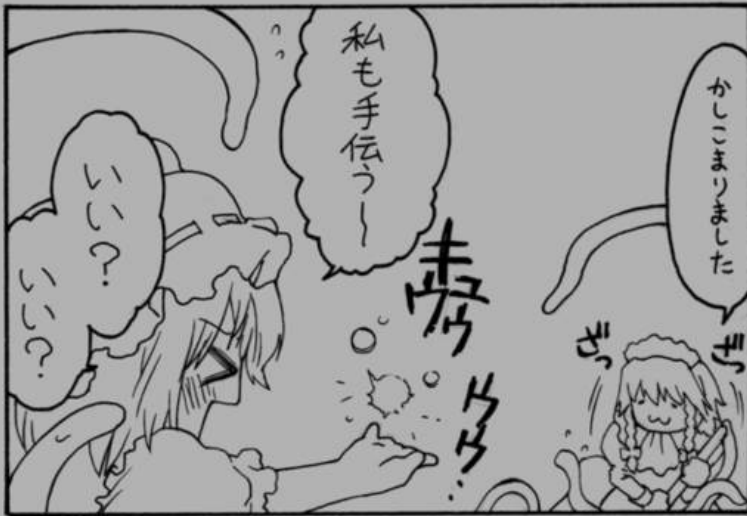




新たな
サンプルが
私の子宮で
育っている

もう
私の手には
負えな……
わたしが
本の下僕
……

だ。だれか …



数時間後：



パティリーの洗禮

ある館の一日
そのとき

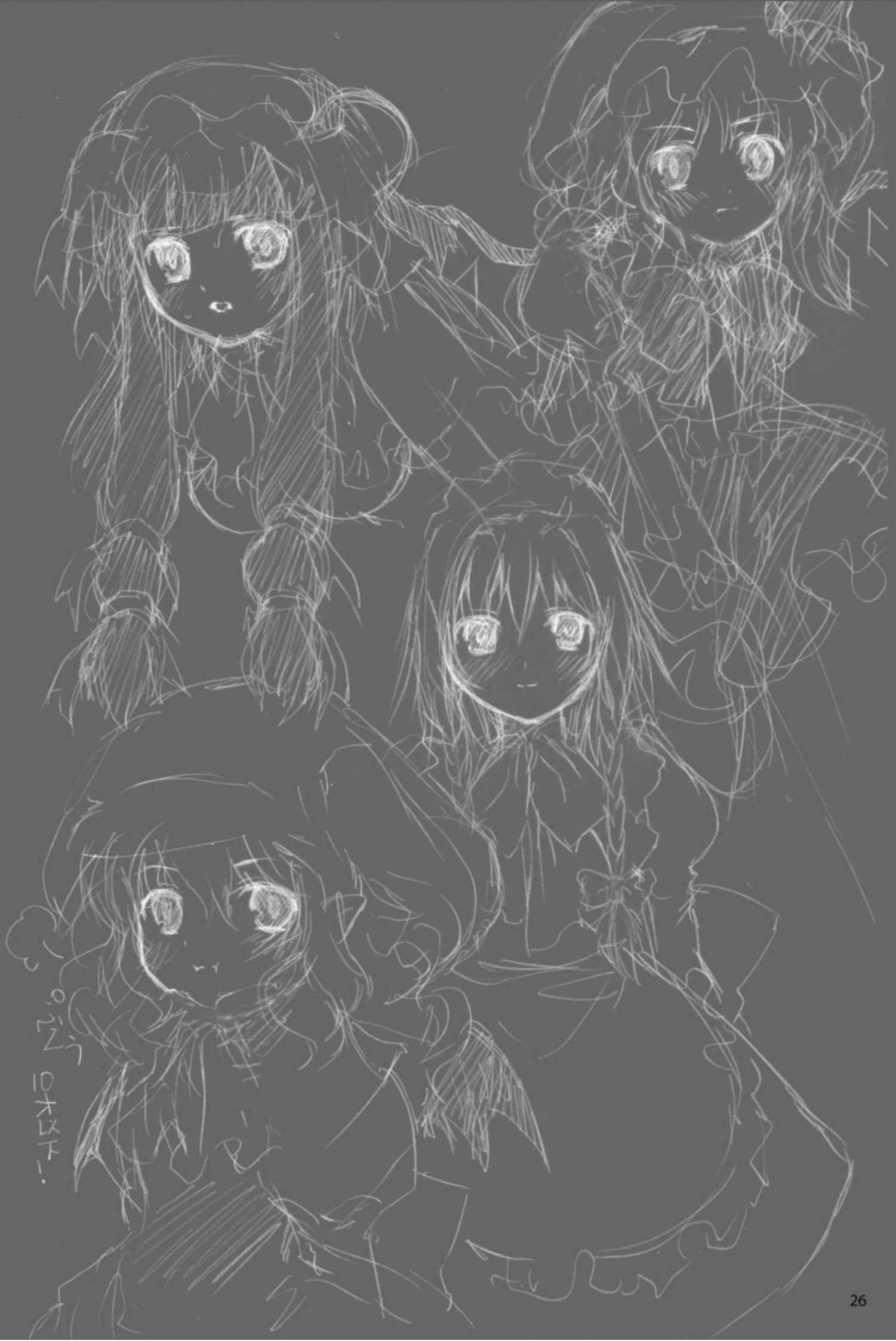
ERA FREE
成年向



パチュリーの洗礼 2

ある館の一日 その2

For Adult Only



0.27
OKYH..





見覚えのない
魔法陣



うん...
おはなかが
おはなかが
おはなかが

しるし
封印されて...

あむ
ああ

あん



寝の液体も
出ない...

私の肉体が
苗床になってる

はああ...♡





お邪魔します

クワ

カク



みんちあ
クワ
カク
カク



ハチエー
太った？
カク



なにが？

うう…
受精した卵の
しくしく
すぐに産まれそう



咲夜…
他の本を
守ってあげよう

私がやる分…
は良いから…

カク

た
た
す
か
つ
た
め

か
こ
ま
り
ま
し
た





う……
産まれてる

はう……
はう……

はう……
はう……

私のたがり……
みんなが見てる……
恥かしいの……

はう……
はう……

はう……
はう……

はう……

はう……

はう……

はう……

はう……

はう……

はう……
はう……

はう……
はう……

はう……
はう……

この魔法は
無限のエネルギーが
増えること

彼女は
私の手伝いを
する気はない
ようだし

私の魔法の
組み合わせは
全部試したのに

このモノの
増殖は止まらない

未知ぬ
おまじない

おまじない

おまじない



このまま
このモノに
おまじないがままごせ
いじかも……

まだ試してない
魔法もあつたよ……

本ではよく
読んでたけど
全然違う
ジャンルだから

あなたほど
得意分野が
私にもあつたらぬー
うんやまじこちや

やっほやっほ

あいつみたい
アリスみたいに
引きこもってる
頭でまじ
カビ生えるぜ

私にはあなたほど
人形なんて
使えないわよ

余計なお世話よ
あなたほど
ガキム子健康派
ではないわよ

せつかなんだから
苦手を属性も
試してみたらどう
もっと能力が
上がるはずよ

たまには
外に出て

新しい魔法を
はーっと
発射してみたらどう

まったく
新しい属性の
魔法……



どうせ特に
効果は無いだろう
でも試すに
仕方ない

たまには
いいかもね



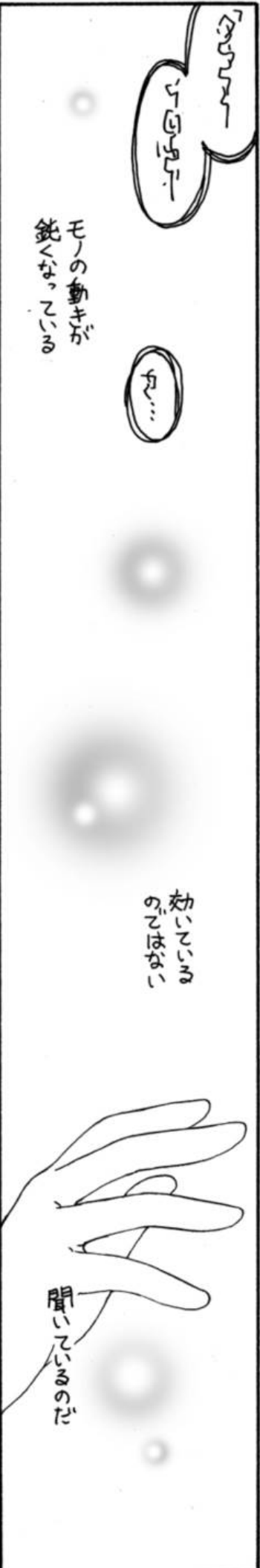
何だろう
こんな考えは
生まれて初めて

あーん
あーん

このモノが
受け入れようと
しているみたいだし

ふんふん
ふんふん

かなり
遠慮なん……



あーん
あーん

か……

モノの動きが
鈍くなっている

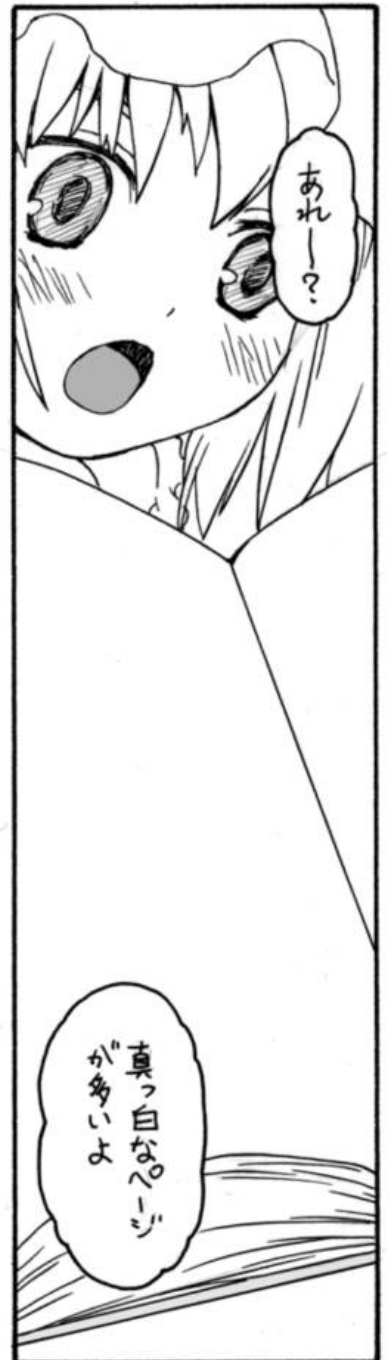
効いてる
のよほお

聞いてるのだ



ゴ シュ ジン サ マ コ レ カ ラ モ マ モ ッ テ チ ョ ー ダ イ ネ







お掃除に
参りました

パチリーナ





咲夜防衛機制

ある館の一日その3



ERA FEEL
成年向

咲夜防衛機制

ある館の一日その3





裸子3人



ぞくぞく
しているのね
咲夜



あ
だいぶ前にも
あったわね

ししいつたう
はしいじやって
よく憶えているわよ



も申し訳
ございません

こんな事あった
ばかりだものね



パチュリー様まで
憶えているなんて

お

ああ…
どれくらい時間が
経ったのかしら



なに？
この生物

鼠が畏に
はまったのよ
しぶとかったわ

外の明かりが
見えないから
何日経ったのかも
わからない





前世代のハンター
人間よ



不思議な人間
どこから
侵入したのかしら

全く
門番も役多立たずね



空腹感や排他感もない
初めて見る魔法陣

私の世界から隔絶された
独特の進化を遂げた
魔法なのかもしれない

自分の肉体は
軽く束縛されてる程度
だが全く動かせない

この館は謎だらけで…
潜入する前に
もっと調べて
おくべきだった



今更
銀のナイフ
なんてねえ

ふんふん

私はこれから
どうなるのだろうか

まあ
いいわ

あまり魔法で
抑えすぎると
壊れるわよ

考えすぎて
考えがまとまらない
感じ
とにかく
ここから
脱出しないと…

一応
生粋の人間だから
手加減しているつもりよ

でも思う存分
やっちゃって
いいのかも

パチエもこの人間に
新しい魔法を
試してみたら？

ただしフランみたいに
壊さないでよ

私をおもちゃにでも
思っているのかしら
魔物の精神の
理解に苦しむわ

…
ちよっと暇だったし
いいわよ
付き合っただけ

この娘は
魔法使い…？
人間ではないのは
確か

私が怖い？

何をされるか
想像出来ない自分に
嫌悪だわ

ふーん…

自分が
どういう状況下か
まだ理解して
いないようね



少し遊ぶだけよ



この儀式はね
あなたのため
私のためでもあるの

う...
にゅる...
にゅる...

...

にゅる
にゅる...
にゅる...
あ...

私は賛

そうか...
私はこの魔物達の
儀式の材料に
されるわけだ

にゅる



もっ
にゅる
されるがままに
なるしかないみたい



ずいぶん
気に入ってるね
手なづけるつもりや...

はた

はた





時間を
操作出来る
らしいのよ

私とは属性が
合わないの
属性が合えば
完全に掌握できる
のだけど

今の所

儀式用との重ねた結果は
彼女の能力を
中和しているわね

他の者が
この結果内に入ったら
どうなるかわからない
彼女の能力に
汚染されるかも



魔法陣を
どうにか出来れば
脱出できるかも
しれないのに
私の時間操作が
封じられていて
どうしようもない

珍しいわね…
ん？
だからどうなの？



もうっつ
シミイ！

魔法陣の領域に
入った！
チャンスだわ！



なにこれ？
胸が巨大化して…
乳首まで…っ



なに…
これ



オシリも
おっぱいも
ヒクヒクして

乳首が立つちやって
気持ちよくなって！

これも
奴らの能力なの？

もっと刺激を
求めてるう

ははっ
おもしろーい
乳首ガチガチだわ

淫乱な女
家畜みたい
自望んで
淫乱になっ
てるのね
もっともっと
欲しいの

髪が少し邪魔ね
整えてあげる



ぬるぬるっ
気持ちいい



体も切られそうで...
ここわいけど
気持ちいいのが...

最高のの！



アッ



脅迫なんか
してないわよ
不安や恐怖
怒りなんて
必要ないの

あなたの全てを
認めてあげる

魔物が...
な何を
企んでいるか
なんてっ...!

ハッパジいたわね



ふあっ♡

髪が減った分
体にまとわり
ついてきて...

快感が増えて...

その表情を見てると
ぞくぞくするわ...

もっと私好みかつ
超弩級淫乱に
改造してあげる



これだけ
おあづけされると
辛いかしらね

まんこを
グリグリして
ほしいのお...

ほしいよおっ...



まんこ以外
クリトリスや
オシリばかり
攻めてじらしまくりで
頭がおかしくなりそう

何で
まんこは
犯してくれないの？



やっと
まんこですわ



まだすぐにはいっちゃって
と止まらないの

魔法の効果
だけじゃなく
私が元々
深淵だったから

こんなの私じゃないっ！
けど、私なんだ...
深淵開化しちゃうっ！

深淵...
深淵...
深淵...
深淵...

気持ちいいのが
ずっと続けばいいのに

深淵が
かいた

深淵が
かいた

深淵はどどどどど
高まっていく
気を失いそう
になりて
すぐに深淵に
なってしまう

深淵...
深淵...
深淵...
深淵...

私は人では
なくなるの？
深淵なホルスライン
深淵になっちゃうの？

深淵...
深淵...
深淵...
深淵...

深淵...
深淵...
深淵...
深淵...



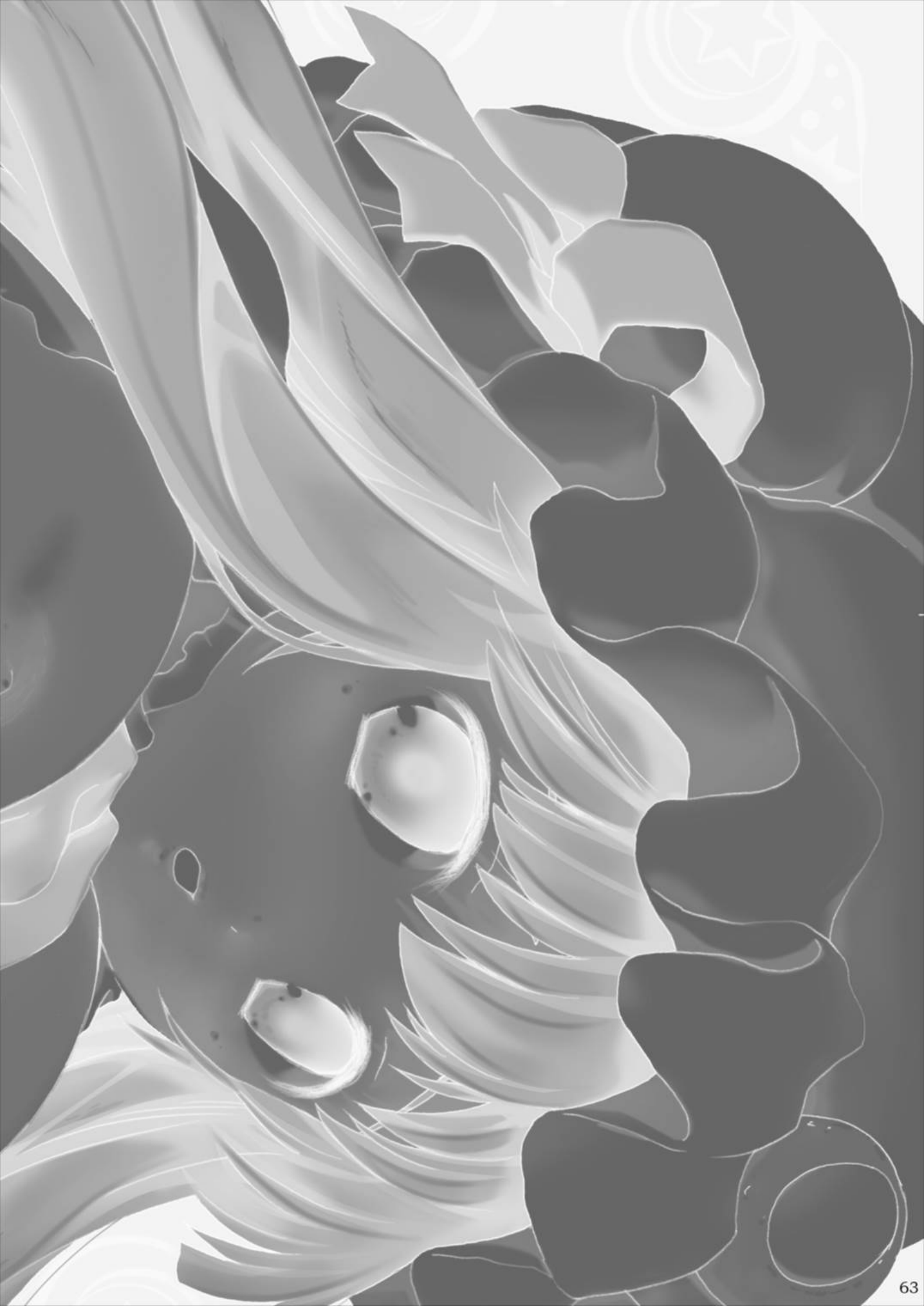
お前の名は そうねえ……

いざよい…

十六夜咲夜 はどうかしら



わたしはしあわせものだ





ある館の一日 総集編



おしながき

パチユリー・ノーレミジ

十六夜 咲夜

フランドール・スカーレット

レミリア・スカーレット

紅美鈴